



# 東京目黒ワイズメンズクラブ

ホームページ: <http://www.asahi-net.or.jp/uu9y-ktu/index.html>

E-mail: [meguro-ys@yahoogroups.jp](mailto:meguro-ys@yahoogroups.jp)

156-0051 世田谷区宮坂 3-23-2 東京YMCA 南センター TEL 03-3420-5361 FAX 03-3420-5363



## 2015年1月号 No.581

会長 村野 繁 E M C 村野絢子  
 副会長 中田清子 B F 山口愛二  
 書記 福島 正 プリテン 福島 正 (編集)  
 会計 根本幸子 プリテン 村野 繁 (印刷)  
 担当主事 山梨雄一 プリテン 村野 繁 (発送)

クラブ会長 村野 繁 (東京目黒) 老いても、前に進もう  
 東新部部长 太田勝人 (東京世田谷) 原点を見つめ、充実・飛躍  
 そして楽しもう  
 東日本区理事 田中博之 (東京) 誇りと喜びを持って  
 アジア地域会長 岡野泰和 (大阪土佐堀) 未来を始めよう、今すぐに  
 国際会長 Isaac Palathinkal (インド) 言葉より行動を

### 1月の強調テーマ

#### IBC/DBC:

国や区を越えて同じ理想を持つ人々が手をつなぐことは、何にも勝る連帯と活力を生み出します。ワイズ運動の優れた特徴であるIBC/DBCの制度を利用して、ワイズの醍醐味を楽しんで下さい。(国際・交流事業主任 利根川恵子)

### 今月の聖句

これは万民のために整えてくださった救いで、  
 異邦人を照らす啓示の光、  
 あなたの民  
 イスラエルの誉れです。

ルカによる福音書 2章 31~32節 村野絢子/選

### 1月 本例会

日時 1月14日(水) 13時30分~15時30分  
 会場 東京YMCA 南センター 2階会議室  
 会費 300円 ビジター・ゲスト 歓迎

1/12(月)までに福島書記 03-3371-2122へご連絡ください

司会	村野絢子
開会点鐘	会長 村野 繁
ワイズソング	一同
聖書朗読・ひと言・お祈り	司会者
ゲスト・ビジター紹介	会長 村野 繁
ティー・タイム	
YMCA報告	主事 山梨 雄一

卓話「印刷技術の可能性を求めて」  
 富士五湖クラブ 原 俊彦さん

おめでとう(誕生日・結婚記念日)  
 みんなで唄おう どこかで春が 一同  
 閉会点鐘 会長 村野 繁

### 卓話者 原 俊彦さん



1944年3月、目黒・祐天寺の生まれ。住友スリーエム社に入社。15年勤務の後、37歳で光伸プランニングを立ち上げ以来32年間に亘ってビルラッピングやインテリア装飾など広告・宣伝の仕事に携わる。

2年前、全ての事業を息子にバトンタッチし会長に退くが、その数か月後、成城学園に新会社を立ち上げ自宅も恵比寿から砧に移転。更に昨年末、本格的な「モノ作り」に専念するため自宅から2分の場所に最新設備を備えた新しい開発室を再スタートさせる。

### 12月例会記録

在籍会員数	7名	メン	4名	使用済み切手
内・功労員数	(2名)	メネット	1名	累計 4.585kg
メーキャップ	1名	ビジター	8名	
出席率	100%	ゲスト	0名	ブルトップ
YY指数	260%	本例会出席者数	13名	累計 7.350kg

### (姫路クラブ) (目黒クラブ)

#### お誕生日おめでとう

20日 山本聡子さん 1日 根本幸子さん  
 24日 菅原好紀さん 8日 福島 正さん  
 27日 富士田公志さん

#### 結婚記念日おめでとう

ありません ありません

## 第二（事務）例会

1/14 本例会に引き続き行います。

### インビテーションキャンペーン

例会にたくさんの知人・友人を誘いましょう。  
実施期間 2015年4月30日まで実施中

### 在京ワイズ合同新年会

1月10日（土）12:30～15:30  
桜美林大学多摩アカデミーヒルズ  
第一部 礼拝 12:30～13:00  
奨励「喜びを持って」  
桜美林大学 三谷高康学長  
第二部 懇親会 13:10～15:30  
チェリーズによるハンドベル演奏など  
会費 5,000円  
ホスト 東京まちだ、東京コスモス  
\*尚、新年会に先立ち10時から在京会長会を開催

### 第18回東日本区大会は厚木で

6月6日（土）～7日（日）  
厚木市文化会館・レンブランドホテル厚木  
大会テーマ 「ここから未来へ」  
ホスト 厚木クラブ  
登録費 16,000円  
受付開始 2月2日（月）

### 第26回アジア地域大会

7月31日（金）～8月2日（日）  
ウエスティン都ホテル京都  
登録費 既に受付開始  
～ 3/31まで申し込み・送金は35,000円  
～ 4/1以降の申し込み・送金は39,000円

## これからの行事予定

2015年  
1/10（土）在京クラブ合同新年会  
（桜美林大学多摩アカデミーヒルズ）  
1/10（土）半年報、提出期限  
1/14（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会  
（南センター 2階会議室）  
1/18（日）お年玉切手シート（当選発表）  
1/30（月）国際投票占め切り（ジュネーブ必着）  
2/12（木）東京目黒クラブ本例会&第二例会  
（南センター 2階会議室）  
2/15（日）後期区費・納付期限  
2/15（日）ASF/BF/CS/EF/RBM/TOF/  
YES、納期  
3/11（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会  
（南センター 2階会議室）  
3/7～8 次期クラブ会長・部役員研修会（東山荘）  
4/8（水）東京目黒クラブ本例会&第二例会  
（南センター 2階会議室）  
4/18（土）第3回東新部評議会  
（在日本韓国YMCA）

## 12月 本例会 報告

12月10日（水）13時30分～14時50分  
南センター 2階会議室  
司会の福島さんが骨折・入院（別掲）のため、村野会長が司会を兼務し、開会点鐘、一同でワイズソング、聖書朗読、祈りを捧げた。ビジターとして参加の村杉一榮さん、原俊彦さん、渡邊実帆さん、吉田明弘さん、小川圭一さん、村田榮さん、村田紀美子さんと、井上明美さん（村野絢子のいとこ）の多士済々を村野会長より紹介し、お楽しみのティータイムに入った。山梨主事は会議のため朝から山手センターに外出中で本例会には出席出来ず、南センター活動委員としての村野会長からYMCA関連行事を報告した。



卓話は今年6月の浅草・東日本区大会、メネットアワーで好評だった東京北クラブの村杉一榮さんが、「浅草の今昔」と題し、江東区発行の浅草観光マップを広げて話が始まった。浅草界隈の地形は、富士山の大噴火で溶岩の舌尖が上野まで到達し東京湾に点々とした浅瀬や島の間を埋めて広い台地ができていった事、玉川上水が羽村から引かれる以前の飲み水は、長屋の大家さんが管理するつるべ井戸が唯一の給水方法だったとの歴史も含め、興味深い話が次から次に出てきた。浅草寺ご本尊を感得した3兄弟が祀られている浅草神社、5月の「三社祭」は浅草神社の例大祭。今の浅草演芸ホールがあるロック街、映画館が軒を並べていた所、ロックブロードウェイにある浅草木馬館、伝助劇場も大入りだったこと。地下鉄浅草線は1927年東武鉄道開通により益々便が良くなり、人が増えたこと。さらに地下鉄丸ノ内線が1943年に開通。高度成長期を経て都営地下鉄浅草線、つくばエクスプレスも開通。仲見世、すしや通り、いっぴく横丁、花やしき通り、かっぱ橋道具街等、訪ねてみたい所がたくさんある街などまさに今昔物語。さすが、生粋の浅草っ子の語り口はお見事であった。

11月3日から10日までカンボジャにハブラシ配布・歯磨き指導ツアーに参加した村田夫妻の報告を受けた。別働隊はラオスにも出掛けたとの事。

例会の最後に姫路クラブ選曲の「赤鼻のトナカイ」を全員で斉唱して閉会した。（村野繁）

出席者は【メン】中田、根本、村野繁、村野絢子、【メネット】福島、【ビジター】村杉（東京北）、原（富士五湖）、渡邊（沼津）、吉田（東京西）、小川（東京世田谷）、村田榮・紀美子（那須）、【ゲスト】井上明美、計13名、出席率100%。YY指数260%、欠席の山梨は第二例会でメーカー、福島と山口は功労会員。

## 12月 第二例会 報告

12月10日(水) 15:00~15:30

南センター 2階会議室

### A) 例会にお誘いする方々

世田谷区に住むクリスチャンに一本釣りを狙っているが、紹介者なしの方に声を掛けるのは大変に難しい。

Facebookで関心のある人にメールしようとしているが、担当の村野が技術的に未熟で進んでいない。

### B) CS 事業を模索する

### C) 1/10 在京クラブ合同新年会に中田清子、中田成(沼津)、根本幸子、村野繁・絢子が出席予定

### D) 卓話者予定

1/14 原俊彦さん(富士五湖クラブ)

2/12 藤井衛さん(前賛育会スタッフ)

3/11 南センターのリーダー

出席者は(メン)中田、根本、村野繁、村野絢子、(メネット)福島、計5名

## stop HIV/AIDS column

東京都の報告です。

2013年12月30日から2014年12月31日までの感染者報告数 \* ( )は前年同期の報告数

HIV感染者 404件(350件)

AIDS患者 94件(108件)

合計 498件(458件)

HIV感染者数は前年同期を上回るペースで、AIDS患者数は前年同期を下回るペースでした。(村野 繁)

## 出来ました

### 新しい「目黒のバナー」です

6月の東日本区大会出席の折り、バナーを紛失、京王線、都営新宿線の忘れ物係りに届けたが結局判らずまい。あらためて原俊彦さんに作成を依頼した。

出来あがった新しいバナーを原さんが持参して目黒の例会(12/10)に出席頂き、お披露目くださった。ありがとうございました。



製作者の原俊彦さん(左)と、村野会長

## ☆にここにメッセージ☆

### 中田清子ワイズ

村杉 Y's の「浅草について」の卓話は、私としては懐かしい思い出もあり(少女時代に国際劇場へ松竹少女歌劇団をよく観に行った)、昔と今では随分様変わりした浅草を、生まれも育ちも浅草で隅から隅迄知り尽くす村杉夫人が語って下さった。浅草今昔話は興味深く、今度は「見物ツアー」を計画して欲しいとの意見も出た楽しい卓話の一時を過ごした。村杉様、有難う存じました。

福島 Y's メンが大腿骨骨折で入院されたことを伺い驚く!!一日も早い御回復を祈っています。

### 根本幸子ワイズ

12月例会の卓話は「浅草の今昔」、浅草と聞くだけで何か懐かしく、ほっとするようなイメージがあります。最近はずっかり変わったと言っても、まだ、あちこちに昔の面影が残っていますね。やはり私にとって人情の街というところでしょうか。素敵なお話でした。有難うございました。

### 村野 繁ワイズ

村杉一榮さんのお話はさすが歴史のある浅草、東京に住んでいても知らないことばかりで、あらためて浅草観光を試みたくなりました。

### 福島 正ワイズ

16年前、例会を1回だけ欠席(胃の摘出手術)、その後、再び皆出席を続けてきたが、思いがけない転倒・骨折で入院・手術で連続出席が途絶えた12月でした。例会の司会、新作のバナーを持参くださる原さん、沼津の渡邊さんと例会でお会いする約束も果たせず、その上楽しみにしていた村杉さんの「浅草の話」も聴けず、まことに残念でした。

## YMCAニュース

(山梨雄一)

12月6日(土)経堂緑岡教会にて南センターに集う多くの子ども達、リーダー、スタッフがクリスマス会を行いました。第一部では、松本敏之牧師の指人形を使った楽しいクリスマスのお話があり、また第二部の祝会では、松ぼっくりツリーを作りました。あわてんぼうのサンタクロースも登場し、みなで楽しいひと時とともにイエス・キリストの誕生をお祝いすることが出来ました。会の中ではクリスマス献金を募り、10,000円のご寄附をお預かり致しました。

12月18日(木)~21日(日)、12月19日(金)~22日(月)には冬季リーダースキー実技トレーニングが妙高高原、尾瀬高原に分かれて実施されました。総勢130人を超える若きリーダーが参加をし、スキー指導の実践に向けた実り多きトレーニングとなりました。



<南センタースケジュール>

- 1月4日(日) 東京YMCA ASCA クラス講師会：南センター
- 1月10日(土) 在京ワイズ会長会  
在京ワイズ合同新年会
- 1月24日(土)～25日(日)  
M3 わくわく雪遊びキャンプ(年少～年長)：尾瀬高原
- 1月28日(水)～30日(金)  
全国YMCA スキーディレクター研修会：妙高高原ロッジ

南コミュニティセンター年末年始特別休館日  
2014年12月20日(土)～2015年1月6日(火)

## 2015～2016 年度 東新部役員

去る11/15(土)在日本韓国YMCAで行われた第2回東新部評議会で2015～2016年度の東新部役員が下記のように決定しました。

伊丹一之部長のリーダーシップのもと、東京むかでクラブが中心となりキャビネットが構成されています。

部 長	伊丹 一之	東京むかで
次期部長	細川 剛	東京
直前部長	太田 勝人	東京世田谷
部書記	森本 晴生	東京むかで
部会計	今井 武彦	東京むかで
地域奉仕事業主査	長谷川 正雄	東京むかで
会員増強事業主査	太田 勝人	東京世田谷
国際交流事業主査	村野 繁	東京目黒
ユース事業主査	長澤 山泰	東京
メネット委員	田中 直美	東京
部選出代議員	太田 勝人	東京世田谷
部会準備委員長	城井 廣邦	東京むかで
部ウェブマスター(専任委員)	長澤 山泰	東京
部ヒストリアン(専任委員)	松田 俊彦	東京
部LT委員長	櫻井 浩行	東京むかで
部監事	佐藤 茂美	東京
部監事	権藤 徳彦	東京コスモス
部担当主事	堀口 廣司	東京むかで

### 未知の一步に向けて(その1)

目黒の例会を直前にした12/7(日)田園調布教会で転倒、即、入院、右大腿骨骨折で12/11手術。クリスマスも越年も病院を余儀なくされた。「手術は成功」との主治医の説明を信じて歩行の練習と、硬直した傷跡と筋肉を解きほぐすマッサージを受けてリハビリに励んでいる。

赤ん坊から、やがて二足歩行があたり前の動作が、骨折した途端、いちから出直し。ベッドから立ちあがることすらままならないもどかしさに耐え、医師に「脱臼するな」と言われ、右膝が内股にならないように、ひとつひとつの動きに神経をつかい、痛みをこらえてベッドから車椅子に移動、「寝たきりにはなるまいぞ!」の気概で頑張るが、どれもこれも初体験、期待と不安を交錯させながら毎日挑戦。左足を前に出す時、どうしても右足に体重がかり腰が痛む。右足を前に出す時の腰から膝、足先の動きと重心の移動が、これほどまでに難しいのかと、あらためて知る機会となった。リハビリ室内での平行棒で両腕による体の支え、足を前後に動かす訓練から、歩行器に体を預けて足を踏み出す練習と慎重に少しずつ進めている。これからはさらに未知の世界が待つ、杖一本を頼りに歩く困難な試練を乗り越えて、日常生活への適応が求められている。

### 用心に用心を重ねたのに(その2)

日頃「お腹こわすな、風邪ひくな、転ぶな」と自分に言い聞かせてきたのに、転倒・即入院。情けないやら悔しいやらで残念!無念!

しかし、物は考えよう。教会の中で転倒したのは不幸中の幸いだった。助けていただいた周りの人達は、毎週顔を合わせている友人、知人ばかり。それに備え付けの車椅子も役に立ち、教会から一番近い田園調布中央病院に運ばれた。日曜日なのにすぐ対応して下さり入院もOK。手術前、悲鳴をあげたいくらいの痛みがあったが、牧師がいち早く駆け付けてくださり(幸いにも、牧師館と病院は目と鼻の先ほどの近さ)、聖書の御言葉と祈りによって励ましていただいた。

様々が備えられていたことに感謝し、今回は病室にいつでも通りプリン作成をし、あり余る時間を楽しんだ。(病床日記より。福島 正)

## あ と が き

2009年夏、東山荘での目黒クラブ家族キャンプに沼津と富士クラブの方々も参加して下さった。その時、渡邊実帆さんに初めてお会いして姫路の日ノ本学園出身ということを知り、以後昵懇にさせて戴いています。目黒の例会(12/10)に筆者は欠席で残念だったが、渡邊さんと、彼女の母校の元事務局長された村田榮さん(那須)が出席され、お二人の話ができたのはラッキーでした。今月の写真2葉は渡邊さんの提供です。感謝。また、製作の依頼をお願いして、新しい目黒クラブのバナーを、わざわざ納品のためご持参くださった原俊彦さんにも失礼してしまい、あらためて欠席のお詫びを申しあげます。いつもなら他クラブのプリンを参考に拝見しているが、入院のため叶わず、病床日記で多弁を弄し申し訳ない。(福島)

## 1 月 の う た

今月は、村野絢子さんが選ばれた歌です。

「どこかで春が」 作詞：百田宗治 作曲：草川信

- どこかで春が 生まれてる  
どこかで水が ながれ出す
- どこかでひばりが ないている  
どこかで芽の出る 音がする
- 山の三月 東風(こち)吹いて  
どこかで春が 生まれてる